

家庭学習の手引き

昭和小学校 4学年

毎日の家庭学習は必要です。それは、授業で理解したことを時間をかけて覚えたり、何回も練習したりすることが必要な教科もあるからです。だからといって、だらだらと長い時間をかけるより、集中して取り組むことが大切です。できるだけ続けて家庭学習をしましょう。

- 1 宿題は、必ずしましょう。
- 2 決まった時間に、決まった場所で学習しましょう。
- 3 テレビを見ながら・・・といったような「ながら」勉強はやめましょう。
- 4 自分にあった学習の仕方を工夫しましょう。声に出して読んだり、何度も書いて覚えたりしましょう。まちがえたものはやり直し、同じまちがいをくり返さないことが大切です。
- 5 自主勉強ノートを作って、自主勉強をしましょう。
- 6 4年生は、40分以上が目安です。

<音読の仕方について>

- ・家の人が忙しくて聞いてもらえないときでも、自分でせきになを持って読みましょう。
- ・聞き取りやすい声の大きさと、ちょうどよい速さで読みましょう。
- ・句読点に気をつけて読みましょう。

<自主勉強の仕方について>

◇国語

- ・わからない言葉の意味を国語辞典で調べる。
- ・新しい漢字の読み方や書き方を漢字辞典で調べる。
- ・習った漢字の練習をする。
- ・習った漢字を使って短文を作る。
- ・読書をする。
- ・教科書の写し書き(視写)をする。
- ・テストやプリントの間違い^{まちが}ったところを復習する。

◇算数

- ・計算練習をする。
- ・教科書の問題をもう一度自分でする。
- ・テストやプリントの間違い^{まちが}ったところを復習する。
- ・学習したことをまとめてみる。
- ・次に学習するところを予習する。



◇理科や社会

- ・習ったところを音読する。
- ・学習したところをまとめる。
- ・事典や図鑑で調べる。
- ・新聞やインターネットなどを利用して調べる。
- ・テストやプリントの間違い^{まちが}ったところを復習する。

日記の書き方

[こんなことが書けるよ]

- | | |
|-----------|---------------|
| ① 遊んだこと | ⑥ 家族のこと |
| ② 勉強のこと | ⑦ 友達のこと |
| ③ スポーツのこと | ⑧ 動物日記 |
| ④ 読書日記 | ⑨ 観察日記 |
| ⑤ お手伝い日記 | ⑩ お話作り 俳句や詩作り |

[工夫して書こう]

- ① いつも「きょう、ぼくは〇〇をしました。」で書き始めるよりも、「2ストライク、1ボール、おいこまれたぼくは、ぎゅっとバットをにぎりしめた。」などのように、一番心に残った場面から書くとおもしろいよ。工夫してみよう。
- ② ようすがよく伝わるよう、「」を使って、そのときの会話や心の中の言葉を書こう。
- ③ 見たこと(目)
聞いたこと(耳)
におい(鼻)
あじ(口)
はだざわり
などもよく思い出して書こう。
- ④ 習った漢字を使って、ていねいに書こう。
- ⑤ 最後は、「楽しかったです。」で終わるのではなく、「ぼくは何度も何度もふりかえっては、小さくなっていくおばあちゃんに手をふった。」などのように、楽しかったからどうしたのか書くとおもしろいよ。また、考えたことや意見などでしめくくるのもいいよ。工夫してみよう。

